

深刻な米軍機による騒音被害——エリア567

低空飛行訓練やめさせよ



仁比聡平参院議員

日本共産党

塩川(衆院)、仁比(参院)議員が追及

米軍機の傍若無人の低空飛行訓練による騒音被害が深刻さを増す島根県西部から広島県北部に広がる地域(エリア567)——。日本共産党の仁比聡平参院議員が2月6日の参院予算委員会で、塩川鉄也衆院議員が2月18日の衆院予算委員会で取り上げ、騒音被害の実態を示して「米軍の低空飛行をやめさせよ」と安倍政権に迫りました。以下、質問の要旨です。

塩川鉄也衆院議員



仁比 夜間訓練も頻発、地元からは怒りの声

仁比参院議員は、自治体や住民からの要望や苦情により、国が昨年9月に騒音測定器を設置した経過などをただしたうえで、主権国家としての対応を政府に迫りました。

仁比 何かの基準を超えれば抗議するといような検討をしているのか。

防衛大臣 基準というよりも、関係自治体から苦情があれば、米軍の横田基地に通報して確認し県を通じて報告している。

仁比 国が確認をしながら伝えるだけというのか。騒音を起こしたのがどこの所属機かくらいは調査しているのか。

防衛大臣 詳しい運用については米軍の運

塩川衆院議員は、国が設置した騒音測定器の測定結果から、深刻な騒音被害を追及したうえで、米軍の無法に自衛隊が手を貸している実態を告発しました。

塩川 自衛隊の高高度の訓練空域・エリアQと低高度の訓練空域・エリア7を米軍が使用する形だ。訓練する場合、米軍と自衛隊とで調整することになっているがこの1年間の事前調整の実績は。

防衛省局長 指摘の空域の米軍使用日数の調整実績は、エリアQが261日、エリア7が261日。日にはは全て一致しています。

塩川 1年間に261日も米軍が使用し、高高度と低高度の二つの訓練空域を一体的に活用している。低高度の空域の使用

用ということになりますので。ただ、どの程度の詳細について米側からの情報を県に報告しているのかは、後ほど報告します。

仁比 どの所属機かも調査してないわけですね。例えば北広島町では11月に

低空飛行が連日おこなわれていますし10月下旬の夜8時過ぎから40分間余りの間に32回もの爆音が測定され

ています。3カ月の間に夜間訓練が北広島町50回、浜田市で54回も確認されています。騒音被害は1日も放置できない。低空飛行をきっぱりやめ

で、爆音が住民生活を脅かしている。

防衛大臣 米軍機の運行は米軍の運用にかかわる問題だと思えます。

塩川 米軍の運用で、ものが言えないで

いいの。事前の調整で、爆音をまき散らす米軍機飛行に、日本政府が手を貸していると言わざるを得ない。この地域は米軍の進入管制空域だ。米軍の進入管制空域と自衛隊の高高度、低高度の訓練空域が重なったエリアで米軍機の訓練飛行が集中している。

国交大臣 自治体から米軍の進入管制空域返還の要望を受けている。嘉手納は返還されたが、残された岩国と横田の

させるべきじゃないですか。

防衛大臣 地域住民の不安を少しでも軽減できるよう努力していく。このエリアは自衛隊も低空飛行を含めた訓練をしている。地域の皆さんには日本の安全保障のためにも大変ご理解をいただいていることに感謝を述べたいと思います。

仁比 地元から上がっているのは、理解でなく「怒りの声」ですよ。

航空機騒音状況

		広島県北広島町 (防衛省資料から)				
年月		13年9月	10月	11月	12月	14年1月
最大値 dB(A)		96.6	97.0	90.1	102.2	89.4
平均値 dB(A)		85.2	84.1	80.2	88.9	80.5
騒音発生日数 (うち土日、祭日)		10 (1)	15 (3)	13 (4)	11 (4)	12 (2)
騒音発生回数		43	83	65	27	36
	午前7時から午後7時まで	43	33	65	27	36
	午後7時から午後10時まで	0	50	0	0	0

		島根県浜田市旭町				
年月		13年9月	10月	11月	12月	14年1月
最大値 dB(A)		92.4	95.1	102.6	89.6	95.0
平均値 dB(A)		84.8	86.4	88.4	84.5	84.4
騒音発生日数 (うち土日、祭日)		7 (1)	12 (1)	8 (1)	4 (0)	8 (1)
騒音発生回数		51	21	32	8	31
	午前7時から午後7時まで	0	53	1	0	0
	午後7時から午後10時まで	0	50	0	0	0

返還については引き続き努力する。

塩川 この空域で訓練する場合、事前に自衛隊から民間機にも連絡する。自衛隊が米軍機訓練の下準備をおこなっている状況ではないか。

防衛省局長 この空域は自衛隊の排他的使用が認められたものではない。自衛隊が米軍の空域使用を認めたり拒んだりする立場にない。

塩川 戦後続く米軍特権をきっぱりとなくすべきだ。米軍の飛行訓練中止を。

塩川 戦後続く米軍の特権をなくすべきだ!